

(共同報告の記載例)

別記様式第1

防火対象物点検結果報告書					
東京消防庁〇〇消防署長 殿					平成〇〇年〇〇月〇〇日
届出者					
住所					
氏名 別紙のとおり					
電話番号					
下記のとおり防火対象物の点検を実施したので、消防法第8条の2の2の1項の規定に基づき報告します。					
記					
防火対象物	所在地	東京都港区〇〇町〇丁目〇番〇号			
	名称	〇〇ビル(〇〇 〇〇駅前店、1、2階)			
	用途	特定用途複合(物品販売店舗)	令別表第一(16イ) 項		
	構造・規模	鉄骨造 地上	5階	地下	0階
床面積		730 m ²	延べ面積	3,560 m ²	
点検実施日	平成〇〇年		〇〇月	〇〇日	
点検票	別添のとおり				
消防法施行規則第4条の2の6第2項の適用		<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 第1号		<input type="checkbox"/> 第2号
		<input type="checkbox"/> 無			
点検者	住所	東京都品川区〇〇町〇丁目〇番〇号			
	氏名	山田 太郎(〇〇防災株式会社(3474)-△△△△)			
	免状	講習機関名	免状交付年月日	免状交付番号	再講習受講年月日
		日本消防設備安全センター	平成〇〇年〇〇月〇〇日	第〇〇〇〇〇〇〇〇号	年 月 日
※受付欄		※経過欄		※備考	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 消防法施行規則第4条の2の6第2項の適用の欄は、当該規定が適用される場合は「有」の□にレ点を記入し、適用されない場合は「無」の□にレ点を記入すること。なお、「有」の場合において、同項第1号の規定が適用される場合は「第1号」の□にレ点を記入し、同項第2号の規定が適用される場合は「第2号」の□にレ点を記入すること。
- 3 ※印の欄は、記入しないこと。

防火対象物点検票

防火管理者		別紙のとおり				
立会者		別紙のとおり				
点検年月日		平成〇〇年 〇〇月 〇〇日 ~ 平成〇〇年 〇〇月 〇〇日				
防火管理維持台帳		記録の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 一部有・ <input type="checkbox"/> 無			保存の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 一部有・ <input type="checkbox"/> 無	
防火 対象 物の 概要	階 別 概 要 （ 号 棟 ）	事項 階別	用途	床面積	点検する部分の床面積	備考
		5階	遊技場	625 m ²	625 m ²	
		4階	遊技場	730 m ²	730 m ²	
		3階	飲食店	730 m ²	0 m ²	
		2階	診療所、事務所	730 m ²	730 m ²	
		1階	飲食店、物品販売店舗	745 m ²	745 m ²	
		階		m ²	m ²	
	合計		3,560 m ²	2,830 m ²		
備考	※3階については、屋内階段の共用部分のみ実施					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 防火管理維持台帳の欄は、該当する口にレ点を記入すること。

全枚数のうち何枚目かを記入

共同点検報告を行う届出者等一覧

(1/1)

番号	届出者の氏名等	防火管理者
		立会者
		備考
1	住所 東京都千代田区一番町〇〇番地 株式会社〇〇不動産	消防 太郎 ㊟
	氏名 代表取締役 ㊟	消防 太郎 ㊟
	電話番号 03-〇〇〇〇-	
2	住所 東京都新宿区歌舞伎町〇〇-〇〇 株式会社〇〇興業	山田 〇〇 ㊟
	氏名 代表取締役 〇〇 〇〇 ㊟	消防 太郎 ㊟
	電話番号 03-〇〇〇〇-	ゲームセンター〇〇(5階、4階)
3	住所 東京都千代田区〇〇-〇〇-〇〇 有限会社 〇〇法律事務所	鈴木 〇〇 ㊟
	氏名 代表取締役 〇〇 〇〇 ㊟	消防 太郎 ㊟
	電話番号 03-〇〇〇〇-〇〇〇〇	〇〇法律事務所(2階)
4	住所 埼玉県さいたま市浦和区〇-〇-〇 医療法人〇〇会	松井 〇〇 ㊟
	氏名 理事長 〇〇 〇〇 ㊟	消防 太郎 ㊟
	電話番号 048-〇〇〇-〇〇〇〇	〇〇歯科医院(2階)
5	住所 武蔵野市吉祥寺南町〇〇〇〇 有限会社レストラン〇〇	高橋 〇〇 ㊟
	氏名 代表取締役 〇〇 〇〇 ㊟	郎 ㊟
	電話番号 0422-〇〇-〇〇〇〇	フレンチレストラン〇〇(1階)
6	住所 東京都調布市下石原〇丁目〇番〇号	山本 〇〇 ㊟
	氏名 〇〇 〇〇 ㊟	消防 太郎 ㊟
	電話番号 0424-〇〇-〇〇〇〇	〇〇商店(1階)
7	住所	㊟
	氏名 ㊟	㊟
	電話番号	

注1 届出者の氏名の記入にあたり、法人の場合は、法人の名称及び代表者氏名を記入してください。

2 備考欄には、テナントの名称及び占有階を記入してください。

(その2)

点 検 項 目	点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容		
	判 定	不 備 内 容			
共同報告した全ての管理権原者において、適又は否である場合に限り□にレ点を記入する。	任(解任)	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 否	〇〇フード(株)未選任 その他の事業所は全て		
	(変更)	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 否	別紙のとおり		
自衛消防の組織	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 否	別紙のとおり	別紙のとおり		
火災予防上の自主検査	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 否	会社〇〇興業自主検査未 実施、他の事業所は全て適	(株)〇〇興業の防火管理者の山田氏に消 防計画に基づく自主検査の実施を助言		
消防用設備等又は特殊消防	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 否		1階誘導灯不点灯の改修発注 済。		
消	防火上必要な教育	<input checked="" type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 否		新入社員に対する教育状況を教 育資料により確認した。	
	消火、通報 及び避難訓練	<input checked="" type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 否			
	消火活動、通報連絡 及び避難誘導	<input checked="" type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 否			
	消防機関との連絡	<input checked="" type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 否			
	工事中の火気使用 又は取扱いの厳	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 否	別紙のとおり	ゲームセンター〇〇 該当なし 災害備蓄品を常備している。	
				該当なし	
所震 在防 す災	情報等の伝達	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 否		該当なし	
	避難誘導	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 否		該当なし	
				該当なし	
対化 象地 物域	防 災 訓 練	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 否		該当なし	
	教 育 及 び 広 報	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 否		該当なし	
	防 火 管 理 者	消火訓練及び避難 訓練の実施回数	<input checked="" type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 否		通知書への写しにより確認
		消火訓練及び避難訓 練を実施する場合の 消防機関への通報	<input checked="" type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 否		通知書への写しにより確認

一の管理権原者が適で、一の管理権原者が否である場合には、適又は否の□には記入せず、不備内容欄に管理権原者ごとの適否とその内容を記入する。
 なお、当該欄に記入できない場合は、「別紙のとおり」と記載し、その内容を記載した別紙を添付する。

一部の管理権原者のみが該当しない場合には、状況及び措置内容欄にその管理権原者を明記のうえ「該当なし」と記載するとともに、その他の管理権原者の適否については、点検結果欄に記載する。
 なお、当該欄に記載できない場合は、「別紙のとおり」と記載し、その内容を記載した別紙を添付する。

共同報告するすべての管理権原者において該当のない場合には、状況及び措置内容欄に「該当なし」と記載する。

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 判定欄は、適正な場合は「適」の□にレ点記入し、不備の有る場合は「否」の□にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
 3 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の情况及び点検の際措置した内容を記入すること。該当なし」と記入すること。

※ 以下、他の点検項目も同様に記載すること。